

# I 食料供給力の向上のための産地の育成

## (1) 食料供給力の強化に向けた園芸産地の育成（野菜・果樹・花き）

### 【産地活性化総合対策事業

10,704（6,515）百万円の内数】

### 【農畜産業機械等リース支援事業

1,627（2,742）百万円の内数】

### 【強い農業づくり交付金

3,127（14,385）百万円の内数】

### 対策のポイント

園芸作物の安定供給体制を確保するため、園芸産地において、販売価格の向上、販売量の増大及び生産流通コストの低減を戦略的に推進し、収益力を向上させる取組及び必要な施設整備を支援します。

### <背景／課題>

- ・近年の農産物価格の低迷、農業所得の大幅な減少、農業従事者の高齢化等の進展、輸入量の増加等により、供給力の持続性が減退している園芸産地が増大。
- ・産地における収益力を向上させ、消費者・実需者に対し国産園芸作物を安定的に供給するためには、農業生産のみならず流通・加工分野での取組を促進するなど、産地自ら策定する収益力向上プログラムの実現に向けた意欲的な取組を支援する必要。

### 政策目標

- ・園芸産地の収益力の向上
- ・園芸作物の安定供給体制の確保

### <内容>

#### 1. 園芸産地の収益力向上に向けた取組に対する支援

(1) 園芸産地の収益力を向上させるため、農業者団体のみならず、市町村、普及指導員等産地内外の農業関係者が結集した協議会により策定する産地収益力向上プログラムに基づき、販売企画力、生産技術力、人材育成力の強化を図る取組に対し、総合的に支援します。

また、園芸産地の取組成果を最大限発揮させるため、普及指導員等を中核として外部専門家から構成される産地経営支援チームによるサポート活動等を支援します。

さらに、イチゴのクラウン温度制御や梨のジョイント栽培等の国が奨める新技術の導入を支援します。

そのほか、花粉交配用昆虫等の安定確保に向けた取組、高度環境制御施設での栽培・経営を担う人材育成、国産花きの日持ち保証販売などモデル的な生販連携体制の構築などを実施し、その成果を全国的に普及展開する取組を支援します。

〔産地活性化総合対策事業（ソフト） 2, 149（4, 310）百万円の内数  
補助率：1／2以内、定額（10／10）  
事業実施主体：産地収益力向上協議会、民間団体〕

（2）産地活性化総合対策事業における採択地区が、産地収益力向上プログラムの実現のために必要とする施設の整備・再編を支援します。

〔産地活性化総合対策事業（ハード） 8, 555（2, 205）百万円の内数  
補助率：1／10以内  
事業実施主体：農業者団体等〕

（3）産地活性化総合対策事業における採択地区が、産地収益力向上プログラムの実現のために必要とする農業機械、園芸用施設のリース導入を支援します。

〔農畜産業機械等リース支援事業 1, 627（2, 742）百万円の内数  
補助率：定額（リース料のうち物件購入相当の1／2以内）  
事業実施主体：産地収益力向上協議会〕

## 2. 園芸産地における食料供給力の強化と生産の持続性の確保

園芸産地の競争力強化に向けて、消費者ニーズに的確に対応した特色ある園芸産地を構築するために必要な集出荷貯蔵施設、処理加工施設、低コスト耐候性ハウス、高度環境制御施設等の共同利用施設の整備や、改植等の園地整備に対し、都道府県への交付金により支援します。

本交付金の中では、効率的かつ低廉に実需者ニーズに対応した園芸作物の供給体制を整備するため、既存施設を最大限有効活用した再編利用計画の策定等を条件として、集出荷貯蔵施設、処理加工施設の改修等も支援します。

〔強い農業づくり交付金 3, 127（14, 385）百万円の内数  
補助率：都道府県への交付率は定額（事業実施主体へは事業費の1／2以内等）  
事業実施主体：農業者団体等〕

〔お問い合わせ先：  
生産局生産流通振興課 野菜：03-6744-2113（直）  
果樹：03-3502-5957（直）  
花き：03-3593-6496（直）〕

# 産地活性化総合対策事業のうち産地収益力向上支援事業（一般地区）

○産地収益力の向上を図り、供給力の持続性を回復するため、産地収益力向上プログラムに基づき、販売企画力、生産技術力、人材育成力を強化する取り組みを総合的に支援する。

プロジェクトの特徴 ○品目にとられない産地全体の支援 ○普及員等を中核としたサポート体制 ○ソフト事業を中心として、施設整備や機械等の導入も支援

産地における(販売価格×販売量-コスト)を最大化するために、  
 ①量販店との契約取引やネット直販で取引価格・数量を有利にできる**販売企画力**  
 ②需要を起点とし、求められる品質・数量を確保できる**生産技術力**  
 ③高齢者に適した作付や新規参入を円滑にできる**人材育成力**  
**の強化が必要。**

産地収益力向上協議会（農業者団体＋市町村、外部専門家等）

3年間の産地収益力向上プログラムを策定

具現化のための総合支援  
 [成果目標]総産出額の増大

ソフト支援(1/2等)×3年継続(国直接採択事業)

## 販売企画力強化

- ・栄養成分分析
- ・加工品試作
- ・実需者交流

## 生産技術力強化

- ・新品種導入
- ・新技術実証
- ・農業機械改良

## 人材育成力強化

- ・税理・財務研修
- ・小売・宣伝研修
- ・産地内技術伝承

農業用機械・園芸用施設のリース導入  
 (農畜産業機械等リース支援事業に計上)

連動した施設整備支援

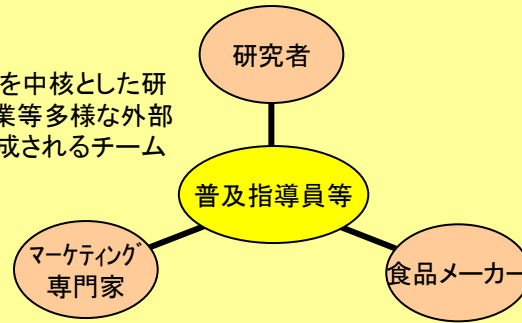
ハード支援(融資主体型補助:1/10以内)×1年

- 1 産地基幹施設の再編整備・機能強化
- 2 産地機能強化施設(分析施設、被害防止施設等)などの整備

※産地基幹施設＝集出荷貯蔵施設、加工処理施設など産地機能を発揮させるために必要な施設

産地経営支援チーム(定額)

普及指導員等を中核とした研究者、民間企業等多様な外部専門家から構成されるチーム



委託

フルサポート

情報・技術提供

全国団体(定額)

- 産地経営支援チーム活動の円滑化・高度化のための農業所得増大事例の収集・提供
- 先進的総合生産工程管理、高度環境制御施設普及・拡大、みつばち安定確保など

追加的な支援措置

## 1. 先進的総合生産工程管理体制構築

- ・調査検討(1/2)
- ・導入効果検証(定額)
- ・工程管理施設・条件整備(1/2)

## 2. 地産地消の推進(1/2)

- ・周年・多品目供給体制の構築
- ・直売所の機能強化、ネットワーク化 など

## 3. 高度技術導入(定額)

- ・ばれいしょソイルコンディショニング栽培
- ・夏季高温抑制技術、発酵リキッドフィーディング など

## 4. 花粉交配用昆虫等国内供給力強化(定額)

- ・蜜源樹木確保
- ・訪花昆虫利用技術実証 など